

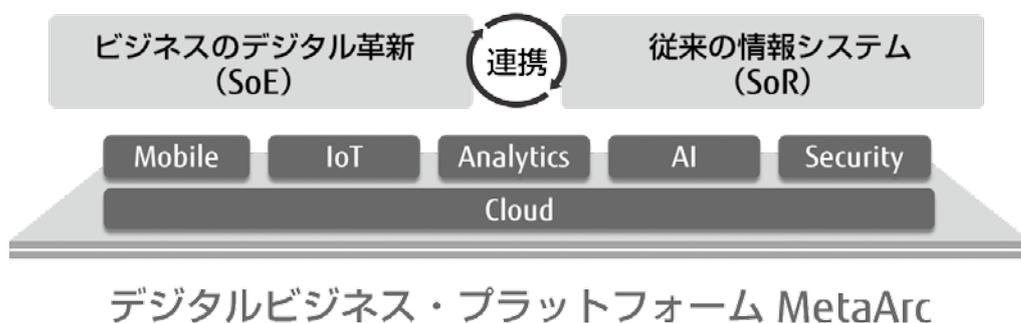
FUJITSU Digital Business Platform MetaArc

富士通は、クラウドをはじめ、モバイル、IoT、アナリティクス、AI（人工知能）、セキュリティなどの最先端ICTと、富士通SEの知見やノウハウを融合し、お客様のデジタル革新を実現するためのプラットフォームとして、「FUJITSU Digital Business Platform MetaArc（以下、MetaArc）」を2015年9月より提供しています。

「MetaArc」は、ビジネスプロセス改革や新ビジネス創造などのデジタル革新を実現するシステム（SoE）や、企業内のデータを記録し業務処理を行う従来型の業務システム（SoR）を構築・運用し、さらにそれらのシームレスな連携を行う製品・サービスの総称です。

2016年5月17日には、デジタル革新の検討・検証プロセスの短期化と、既存システムのスムーズなクラウド移行を支援する新たなサービスの提供を開始しました。

富士通は、今後もお客様のデジタル革新実現に向け、継続的に「MetaArc」の新サービスを提供し、これまで蓄積してきたシステム構築の知見やノウハウとともに、企業や業界の枠を超え、人・情報・インフラをつなぐことを支援し、お客様の新たな価値創造と企業競争力強化に貢献していきます。



データセンター

国内にある主要16センターを中心に、国内、海外合わせて100拠点以上のデータセンターを展開し、アウトソーシングやクラウドサービスを提供しています。高度なネットワークテクノロジーと信頼性の高いセキュリティ、あらゆる災害に備えた堅牢なファシリティと、お客様システムをフルサポートする24時間365日ノンストップの運用管理体制を提供します。また、主要センター間は高速ネットワークで接続されており、センターをまたがるシステム連携や相互バックアップなど、お客様のBCPを実現します。2016年4月には館林、7月には明石のデータセンターに新棟を開設し、増加するクラウド需要やデータセンター活用のニーズに対応します。

